

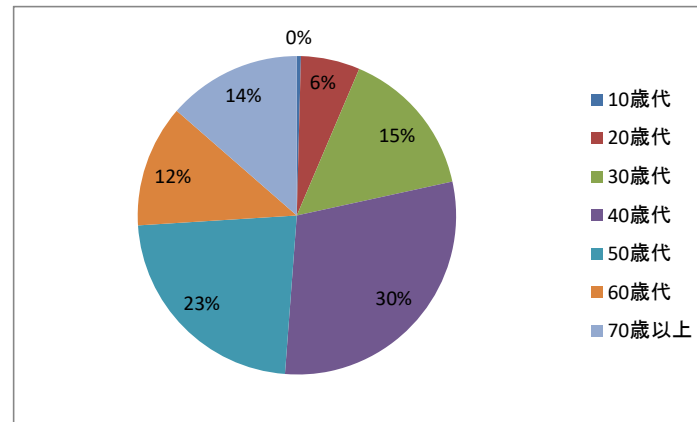
第4回 ラッピングバスについて

【アンケート実施期間】 令和3年7月30日～令和3年8月13日

【アンケートの目的】 金沢市では、平成25年に「金沢市ラッピングバスガイドライン」を策定し、市内を走る路線バスが、景観に配慮した金沢らしいものとなるよう取り組んできました。このたび、このガイドラインの見直しを検討するため、アンケートにご協力をお願いします。

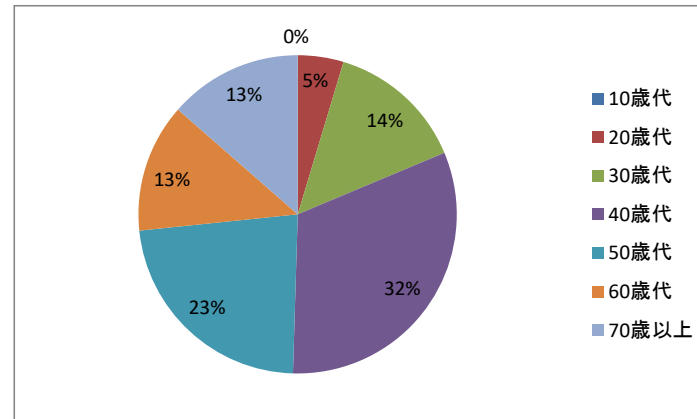
【対象者数】 250 名

内訳	人数	%
10歳代	1	0.4
20歳代	15	6.0
30歳代	38	15.2
40歳代	74	29.6
50歳代	57	22.8
60歳代	31	12.4
70歳以上	34	13.6
計	250	100.0



【回答者数】 214 名

内訳	人数	%
10歳代	0	0.0
20歳代	10	4.7
30歳代	30	14.0
40歳代	68	31.8
50歳代	49	22.9
60歳代	28	13.1
70歳以上	29	13.6
計	214	100.0

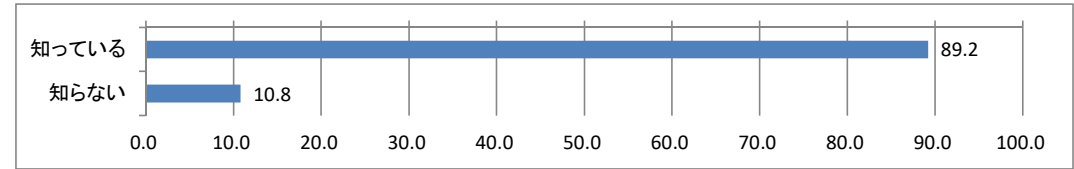


【回答率】 85.6 %

問1 図のようなラッピングバスが、路線バスとして市内を走っていることを知っていますか？

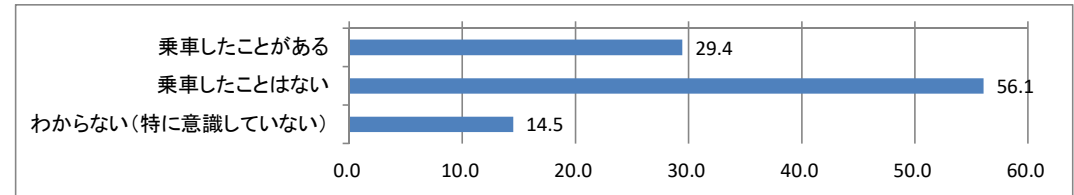
回答	人数	%
知っている	190	89.2
知らない	23	10.8

※未回答 1件



問2 最近1年間で、ラッピングバスに乗車したことはありますか？

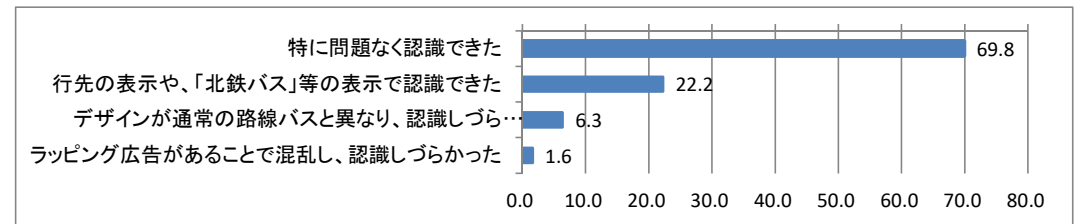
回答	人数	%
乗車したことがある	63	29.4
乗車したことはない	120	56.1
わからない(特に意識していない)	31	14.5



問3 問2で「乗車したことがある」と回答された方にお聞きます。乗車する際、路線バスと認識できましたか？

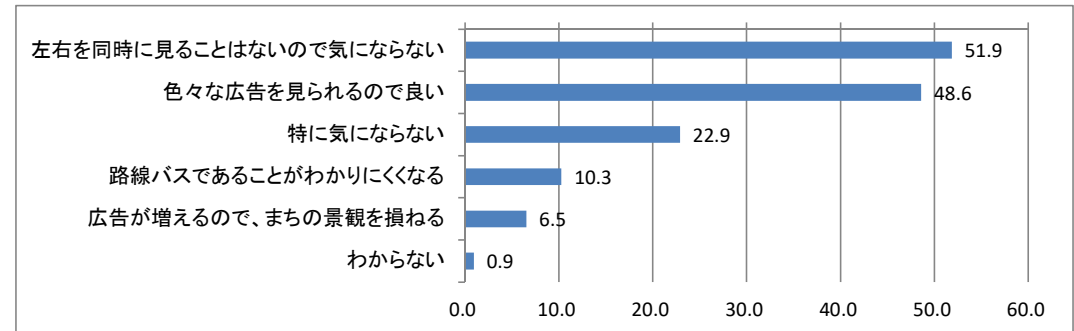
【問2で「乗車したことはない」又は「わからない(特に意識していない)」と回答された方は、回答不要です】

回答	人数	%
特に問題なく認識できた	44	69.8
行先の表示や、「北鉄バス」等の表示で認識できた	14	22.2
デザインが通常の路線バスと異なり、認識しづらかった	4	6.3
ラッピング広告があることで混乱し、認識しづらかった	1	1.6



問4 車体の左右で異なる商品やデザインのラッピング広告になるとしたら、どう思いますか？(現在は左右同じデザイン) 【複数選択可】

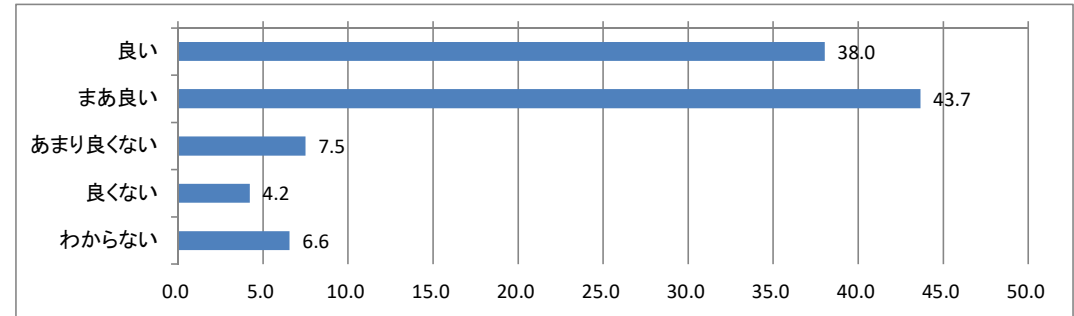
回答	人数	%
左右を同時に見ることはないので気にならない	111	51.9
色々な広告を見られるので良い	104	48.6
特に気にならない	49	22.9
路線バスであることがわかりにくくなる	22	10.3
広告が増えるので、まちの景観を損ねる	14	6.5
わからない	2	0.9



問5-1 市内を走行するラッピングバスは、ガイドラインに沿ってデザインされています。デザインについて、全体的にどう思いますか？

回答	人数	%
良い	81	38.0
まあ良い	93	43.7
あまり良くない	16	7.5
良くない	9	4.2
わからない	14	6.6

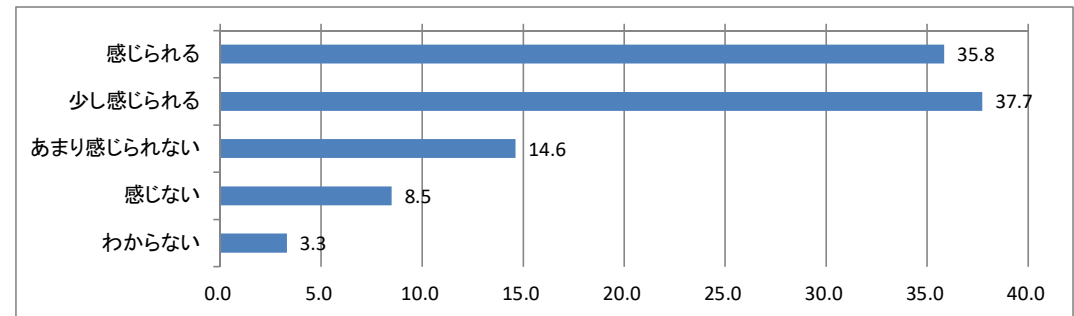
※未回答 1件



問5-2 (市内を走行するラッピングバスのデザインについて) 活力・賑わいについてどう思いますか？

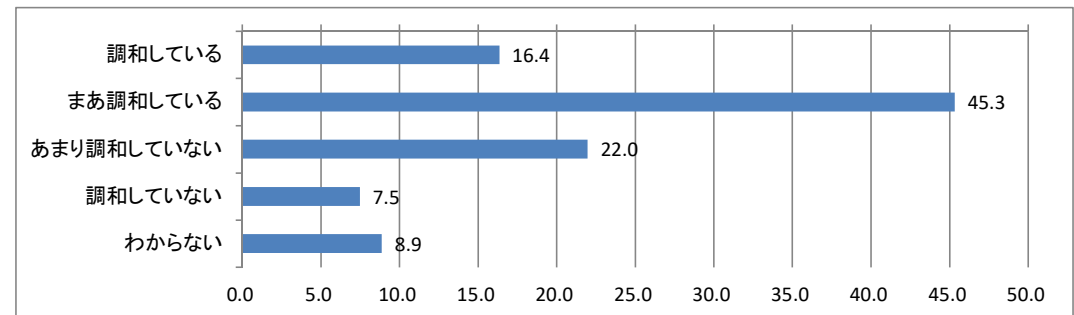
回答	人数	%
感じられる	76	35.8
少し感じられる	80	37.7
あまり感じられない	31	14.6
感じない	18	8.5
わからない	7	3.3

※未回答 2件



問5-3 (市内を走行するラッピングバスのデザインについて) まちなみとの調和についてどう思いますか？

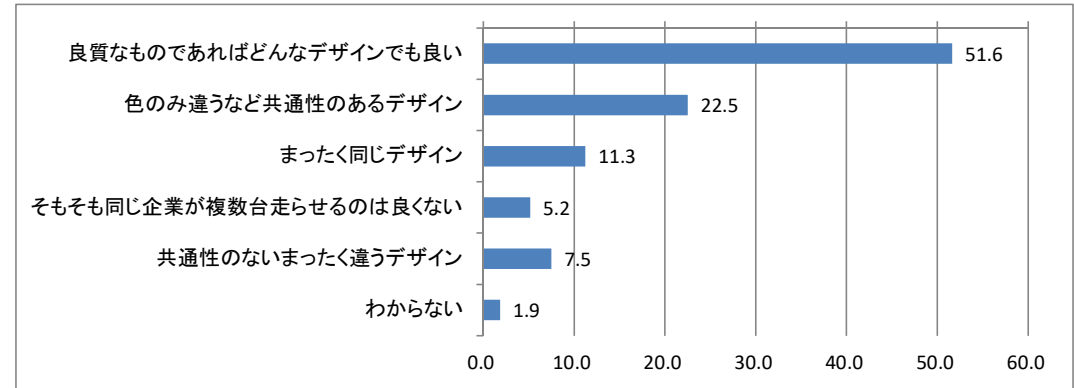
回答	人数	%
調和している	35	16.4
まあ調和している	97	45.3
あまり調和していない	47	22.0
調和していない	16	7.5
わからない	19	8.9



問6 同じ企業が複数台のラッピングバスを走らせるとしたら、どんなデザインであれば良いと思いますか？（現在は1企業1台まで）

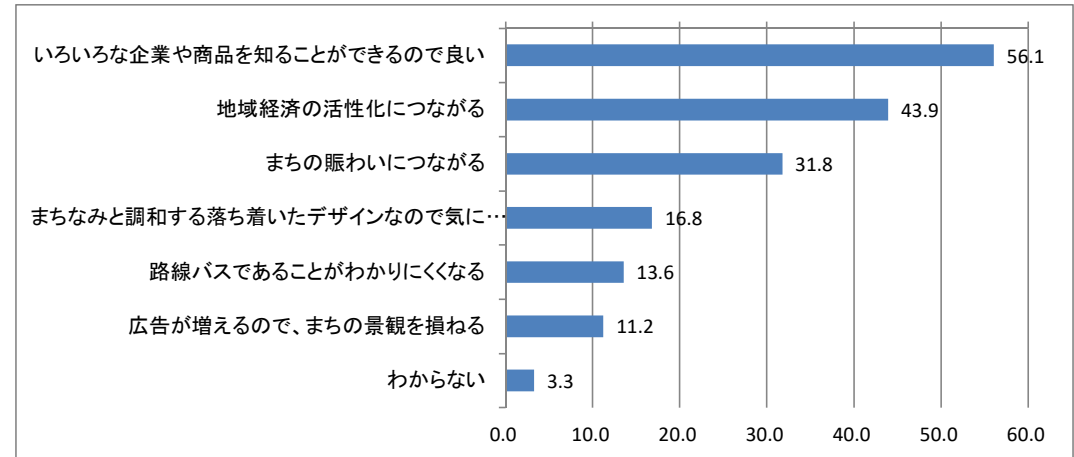
回答	人数	%
良質なものであればどんなデザインでも良い	110	51.6
色のみ違うなど共通性のあるデザイン	48	22.5
まったく同じデザイン	24	11.3
そもそも同じ企業が複数台走らせるのは良くない	11	5.2
共通性のないまったく違うデザイン	16	7.5
わからない	4	1.9

※未回答 1件



問7 現在、ラッピングバスが約20台（路線バス全体の10%弱）走っています。台数が増えて見かける機会が多くなるとしたら、どう思いますか？【複数選択可】

回答	人数	%
いろいろな企業や商品を知ることができるので良い	120	56.1
地域経済の活性化につながる	94	43.9
まちの賑わいにつながる	68	31.8
まちなみと調和する落ち着いたデザインなので気に入らない	36	16.8
路線バスであることがわかりにくくなる	29	13.6
広告が増えるので、まちの景観を損ねる	24	11.2
わからない	7	3.3



問8 その他、ラッピングバスについてご意見がありましたらご記入ください。【全角入力・450字以内】

「古都 金沢」のイメージが損なわれなければいいのでは。
あくまでも企業の広告である事より、金沢、石川県の観光のものをPRするのは多にやった方が印象的で、イメージが良い。金沢らしいフラットバス、まちバス、JRバスにやっていただきたい！金沢、石川県の観光をもっとアピールするラッピングなら大いにさせていただきます。
早くすべてのバスがラッピングバスになったらいい。
ラッピングバスは、最初は「えっ」と言う感じだったが、慣れて来ると中々楽しいなあと思うようになった。今度はどんなバスが来るのか意外と楽しみ。もっと増えてもいいかなと思う。オシャレで素敵なデザインのバスを待っている。きっと、楽しいバスが増えればもっと乗る人が増えるかもしれない。
楽しい雰囲気なのでいいと思う。好感を持っている。
わかりやすいものなら楽しくて良いと思う。
街並みに活気が出るので非常に良い。デザインの規制がされており、「必要にして十分」であると思う。現代の都市らしくうれしく思う。
バス会社の旧イメージ(斬新ナシ！)に対して認識が改革され、企業のイメージも沸き立ち、市内を賑やかにする。
特に意識はしてないが、いつもと違うバスが来るのはバス停で待っていて楽しみとなっている。
私は田舎に住んでいるので金沢駅でラッピングバスを見たが乗ってみたいと思った。でも残念ながら足は自家用車のみなので もし見かけたなら楽しくなる。市内を走るバスは金沢の場合北鉄だけなのでバスというものをあまり意識したことがなくて郊外にはうちの近くの国鉄バスも本数が減り、もはやバスの意識は無くなってしまったが、あのラッピングバスを見たときは金沢の歴史とか重く感じる意識から解放された感じだった。明るくなった。私は凄く大歓迎である。
ことさら気になることはないので、もっと増やしても良いと思う。
車体全体(側面と後ろ面)に趣向をこらした動く広告塔。観光都市として見るだけで楽しめるラッピングバス。やってみて常に前向きに一步一步進める事が時代に則した手法と思う。
街の景観に添ってれば問題はないと思う。むしろ、企業のセンスとかも楽しめてよい。地元企業の宣伝や市民への広告として活性化にも強くつながると思う。
もっとラッピングバスが増えてもいいのでは無いかと思う。いしかわ動物園や北陸放送、のとじま水族館などのような楽しいデザインのバスはほのぼのした気分になるし、こうしたあったかい感じのデザインのバスはもっと走っていてもいいような気がする。
もっと台数を増やして収入増を図っても良いのでは。
あまり奇抜でなければ多に良いと思う。宣伝を効果的に利用出来れば良い。学生さん達にも幅広い意見を聞いてもらえれば良い。
ラッピングバスについて普段気にかけていないことだったが、観光地として企業が一緒になって金沢市を盛り上げていく、地域と企業が協力しあう町がすてきに思える。
バスのデザインに決まりがありすぎると感じた。白い部分も多いので面白くない。せつかく走らせるのであれば、もっと自由なデザインにすべきだと思う。
つい見えてしまう。とても良い広告になると思う。景観を損ねるとは全く思わない。
先日、白山イオンモール開業前にラッピングバスを見て仕事が早い！と感心した。テレビや広告で見慣れたロゴや一般に周知されているキャラクターならあまり違和感がない。MROのみらいちゃんを見るとラッキーと思う。ただ、人の写真はあまりいい気持ちがしない。苦境のバス会社の広告収入のためにラッピングは必要である。路線バスと一見してわかることを守っていれば乗車に問題は無い。
都会的で良いと思う。
走っていると必ず目が行くので広告として成功しているのではと思う。デザインで不快に思ったことはない、これからも街の景観に十分配慮されていれば賛成である。
もっと色々なラッピングバスが増えると街中が賑やかになり、企業PRIにつながり良いと思う。
所詮広告宣伝であり、乗ってしまえば気にならないし、シンプルに経済活動につながれば良いと思う。
宣伝になる、目立った方が良い、などとエスカレートして、金沢らしい古都の雰囲気を崩すことがなければ、北陸の大雪の時でも気持ちが明るくなって良い効果が得られると思う。
走る広告塔なので、目にすると記憶に残るので、宣伝効果になると思う。税金につながるので増やすことに賛成である。
子供は乗り物が好きなので小さな子供も見て楽しいデザインがあってもいいと思う。
路線バスと言えば北鉄バスのカラーリングだと思っていたが、時代も変わってきているし、コロナ禍で経営が大変な中、広告収入も大事なのだと思う。ぜひ金沢ならではの、や街並みとの調和を兼ね備えたデザインを楽しみにしている。
ヤクルトマンのラッピングバスを見かけたら、ラッキーな1日になると、思っていた。(すみません。個人的に従事している者なので、ヤクルトマンが、かわいいなあと思っている。)

町並みにフィットしている。
企業が走る広告に使ったり、クールシェアや地産地消などの啓蒙に活用したら良いと思う。
積極的に取り入れて、広告費収入を増やせばよいと思う。
金沢市の収益に貢献するという点で考えれば歓迎である。収支について具体的に知りたい。確かに「金沢市に相応しい」デザインはあると思うが、度を過ぎたものでなければもっと増えて良いと思う。左右片面(例えば掲載費60パーセント)が可能であれば掲載希望企業は増えると予想される。1台あたりの収益も上がり一石二鳥、慎重派の人に理解いただけるメリットを提示し、積極的に進めて欲しい。
昔からは考えられないくらい、賑やかに感じられて良いと思う。
ラッピングバスが導入されて、かなり年月もたっているのに、市民の方々は慣れていていると思うが、観光客や市外の方々は戸惑うかもしれない。市民の足である北鉄バスが撤退されると困るので、どんどんラッピングバスを導入して、広告収入で北鉄バスを救ってほしい。
子供たちが喜ぶデザインなど、増やして欲しい。
観光客に路線バスである事をアピールしたら良いかと思う。個人的にラッピングバスに乗車出来ると嬉しい。限定されているから。
企業の宣伝のためのラッピングよりも、金沢、石川らしい地元地域の特色ある文化・環境を宣伝する目的テーマを持ったラッピングを期待している。
かわいいキャラクターや観光地の風景なども素敵だと思う。見かけて写真を撮りたくなるようなのがいいなあ。ただ初めて金沢学院のバスを見た時はスクールバスかと思った。今ではラッピングバスがいっぱいあるので慣れた。
先日福井に行った際、恐竜がデザインされたラッピングバスが走っていて、子供がとても喜んだ。企業広告や金沢のイメージアップなどの目的の他にも、見る人を楽しませるデザインや、学びにつながるデザインがあるとより良いと思う。
ラッピングバス、もっと台数が増えたらいいと思う。高校生にいろいろな企業を知ってもらえれば、求人募集にもつながると思う。
おもしろいと思う。
バスに乗る事があまりないけどラッピングバスが走ってたら目につくので良いと思う。
そもそもラッピングバスにある一定の制限は必要だろうが他の市では当たり前前に走っているので全く自然である。むしろもっともっと走る台数が増えて賑やかな街並みを演出してもらいたいと思う。バス会社にとっても広告主の企業にとっても、そしてそのバスを利用する市民にとってもメリットある企画もあると良いかと思う。例えばそのラッピングバス利用客に下車時、クーポン配布だとか、粗品進呈の様な機会があれば面白いかと思う。
20台だけではなく、もっと増やせばいい。
初めてラッピングバスを見た時インパクトがあった。街並みとの調和については地域経済の活性化や企業のアピールを考えるとよほど下品なデザインでなければ、もっとインパクトがあるのデザインでも良いと思う。街並みが上品なぶんラッピングバスデザイン等で金沢市の街並みの印象が悪いほうにかわることはないと思う。逆に古き善き街並みと新しい街の活性化の両方が市民の方々や観光客に伝わると思う。新しい試みをどんどんされたいと思う。
路線バスだとわかりやすければ、景観とかは問題ないと思う。同じ企業が複数台のラッピングバスを走らせるのは何が問題かわからない。まったく問題ないと思う。
ラッピングバスの活用はいいと思う。本数が増えれば、車を使わずバスに乗りたくて思っているし、その結果運賃も安くなるのであれば、尚、良いことだと思っている。
コロナでバス業者の経営が厳しい中、ラッピングバスを増やして、バス業者の収入になればよいと思う。
①子供も楽しめる様なものも良い。どここのバス走ってたよと、子供からの目線もあると楽しめるのでは。意外と、子供の方が親より知ってたりして宣伝効果になるかと。 ②インパクトのある(目を引く視覚に残るものも作るのはどうか。 ③ラッピングバスを写したりして繋げると何かの絵になるなど面白い仕掛けがあるなどゲーム感覚があれば、若い世代も目を惹くのでは。年配やその記事に関する人だけのラッピングではつまらない。 ④観光客も楽しめるものも良いかと。
どれも派手過ぎず、オシャレで楽しいデザインだと思う。
もう少し増やしてもいいと思う。
バス会社も収益が上がり、町の活性化につながり今後も応援したいと思う。
奇抜なデザインでなければどんどん走ればよいと思う。
新たな収入源として、活用してほしい。
いろいろなバスが走っていると楽しく、よい。

この前、どこの企業が忘れたが見た。とても目立っていて誰もが気になる感じで注目度は高いなと思った。
車を運転していたら、見慣れないバス、ラッピングバス発見！目を引き、企業の宣伝になり、新鮮で良い印象だった。
金沢ふらっとバスのような景観に彩りを添える和モダンなデザインが増えると金沢市民として嬉しく思う。
子供とラッピングバスをみるのを楽しみにしている。これからも是非活躍していただきたい。
はっとする面白いバス見てみたい。
ラッピングバスが地域経済の活性化につながっていたり、走ることによってメリットがあったのか、具体的に知りたい。メリットがあるならどんどん走れば良いと思うが、ないなら走る必要は全くないと思う。
我が家では、ラッピングバスが人気。バスに乗ることはないが、外から見て「あんなことが書いてある、あんなイラストが描いてある」と、話題になる。良質なデザインならば、どんどん取り入れていいと感じる。
最初は利益に走ったと思っていたが、今は特に気にならず、金沢のPRになるので、良いと思う。
都会では当たり前なので全然良いと思う。
有効活用なので、良いと思う。街中に看板を増やすよりも景観を損なわない良い方法と思う。
企業のキャラクター等を大きくデザインしたバスだと企業の宣伝にもなるし、子どもも喜ぶのではないかとと思う。
色々な種類のラッピングバスを見てみたい。
ラッピングバス、楽しくていいと思う。
コロナ禍でバス会社は売上が大きく減少し、厳しい経営環境にある。貸切バス、高速バスは壊滅的で、路線バスもコロナ前までは需要が回復していない。ラッピングバスで少しでも広告収入が得られるなら、地域公共交通の確保の観点からも、市はあまり厳しく規制をするべきではないのではないかと。
そういえば、赤ライン以外にも走ってるな、くらいにしか意識してなかった。まちバスや文豪バスなど、色々なデザインで走ってるからか、もっといろんな広告があっても全然違和感ないと思う。
意図がはっきりわからないのでし賛成しにくい。コロナの影響で企業の売り上げ期待の為の広告であれば宣伝画面の大きさを統一してその中で行えば良いと思う。
台数を増やしてほしくない。
企業広告のラッピングバスがまちの賑わい、活性化に役立つとは思わない。賑わい、活性化と金沢らしさを求めるのであれば町並みの統一感のある保存と歩行者が利用しやすい道路整備が重要だと思う。
公共性の高いバスに特定の企業宣伝に利用は良くない。金沢市を代表するデザインに限る。他府県の市町村事例を学ぶ必要。
初めて見たときは路線バスであることがわからなかった。企業が保有しているバスかと思ったが、中には普通に客が立っていたので路線バスだと認識できた。広告が増えるので、まちの景観を損ねる。特に金沢市には相応しくないとと思う。
路線バスと言う役割の公共性を考えるとむやみにラッピングバスを増やすのはあまりバスを利用しない者にとってはいざ、バスを利用しようと言う時に非常に分かりづらくなりそうで不安になる。
観光客や、市外在住者など、人によっては、ラッピングバスを路線バスと認識できないデザインがある。特に、大学、動物園、水族館、イオンモールは、行き先がその大学、動物園、水族館、イオンモールと思いがちであり、北國銀行は、銀行の通勤専用バスなのかと思うことがある。乗車口付近に、路線バスと明記するなどわかりやすくしたら良いと思う。
大学のラッピングバスをみたが学校の保有しているバスかと思った。広告が大きすぎるバスは街並みを損ねると思う、北鉄バスなら良いが。
住人としてだと、バスに広告が載っていてもさして気にはならない。新番組のお知らせなどはつい目がいってしまう。しかし、『金沢を観光都市として発展させる』ことに重きを置くのであれば、今のラッピングバスは城下町の風情を損なっていると思う。観光客は大会とは違う雰囲気求めて金沢にくるのであるから、都会化していく金沢には魅力を感じにくいと思う。
広告に使われている範囲が大きすぎると思う。そのせいか路線バスに見えない。
路線バスであることがわかりにくく、違和感しかない。
毎日のようにネットを利用する身として、パソコンでもスマホでも街中でも広告があふれる、というのはいざらざる。広告ではなく金沢のデザインとして統一してもよいのではないかと。金沢に暮らす人には新鮮さは感じないかもしれないが、長年統一したデザインを使い続けることで金沢以外の居住者からのイメージが定着することもあるのでは？「金沢のバスってこれだよな！」と言われるような。方向性は違うが、例えば、チューニジアでイメージするのが青と白、のような感じで金沢市以外から認知されるようなものが良い。
ラッピングバスはイベント時ならいいが、日常生活の中ではなんとなく落ち着かない。できれば全て元に戻してほしいと思う。
広告としての効果があるのか疑問。
ラッピングバスによる広告効果があるのであれば活用したらよいと思うが、個人的に広告効果はあまりないと思う。各企業一台から増やす必要性を特に感じない。

<p>そもそもラッピングバスがまちの賑わいにつながるという発想に無理があるのではないかと。あくまでも広告に対してそれほどの関心など持つことはないのが一般的な反応と思われる。まちなみと調和させるといふならば、無計画なマンション建設の方がよっぽど問題である。</p>
<p>あまりこだわらないが、台数は増やさない方が良くと思う。</p>
<p>地元色を強く。</p>
<p>ラッピングバスのデザインは民間企業等が多くを占めているが、広告料の収納先は金沢市？北陸鉄道？収支関係を度外視できるのであれば、車体へのデザインは鼓門、茶屋街、兼六園、犀川・浅野川など、金沢を代表する景観を描いてはいかかがか。県外からの観光客からも受けると思う。</p>
<p>金沢らしさの表示に工夫がもっと必要だと思う。</p>
<p>算数の公式とか大きく書いてあったら面白そう。企業のバスは、色んな会社があればいいなと思う。</p>
<p>ラッピングバスの名称自体が分かりにくい。ストレートに広告バスや商品名を冠した名称のほうが分かりやすいと思うが。</p>
<p>もっと自由に。より良くするために人気投票をしてはどうだろう。</p>
<p>大きな文字をお願いする。</p>
<p>ラッピングバスは強いインパクトがあり地域社会の活性化にも役立つと思う。しかし、金沢のような観光都市の市街地でのラッピングバス走行は周囲の景観を考慮したデザイン、或いは、路線を限定し観光ルートを避ける等の工夫が必要かと思う。また自治体からのキャンペーン(対コロナ安心安全のデモンストレーション等)走行もこの時期有効なのではないかと思う。</p>
<p>ラッピングバスが路線バスであることが十分に認識できるよう仕様等(ガイドライン)を見直す必要があると感じている。①学校(高校、大学、学園等)が企業主の場合、その学校関係のスクールバスと勘違いしやすい(特に観光客、高齢者等)。②城下町の雰囲気、イメージが著しく壊されない程度の配色、デザインに配慮したものとし、あまり奇抜なものは避けるべき(金沢になじまない)と考える。③路線バスであることの表示方法を解かり易くする(例:「このバスは路線バスです」の表示位置、表示箇所数を統一し、そのサイズを大きくする)。</p>
<p>導入当初は確か一台90万円だったと記憶する。金沢市のアンケートだから、台数を増やして、北鉄を支援したいからだろうが。塗装では、情報が固定化してすぐに飽きる。電光のサイネージで、ニュースを更新していけば、まだ見てもらえるのではないかと。バスの小型化、環境配慮型にするなど、中期的に考えてほしい。金沢市は、ノーマイカーデーはないのかな？主旨が違ってたらすみません。景観条例も中途半端。</p>
<p>県外からの来訪者に、石川県の企業や商店などアピールし、地域の活力につながれば、と思う。そのためにも金沢の町並みに調和するデザインであったり、キャッチコピーを採用して欲しい。</p>
<p>運行しているバス会社と行先のデザイン(バスの車体の表示等)を統一したら判りやすい。</p>
<p>北鉄だけが儲かるのはどうか全台数に広げて運賃を下げるべき。</p>
<p>ここ1年余りは出張や外出が減り、バス乗車やラッピングバスを見かける機会が殆どなかった。それ以前には金沢駅～片町付近で見かけたことがあったが、その意義や目的は知らず、単なる動く広告と思っていた。広告バスの目的、広告収入の用途や有効性が市民には十分に伝わっていないように思える。それから、単なる企業広告バスではなく、金沢市が目指す街づくりの方針や方法、具体的施策などを、企業広告と共にバス壁面に描いてはいかかがか。</p>
<p>バスの路線スケジュールが段々と地域住民の利用したい時間等が以前とはずれているように思う。もう少し利用率が上がる工夫が強く求められているので、ラッピング広告も大いに工夫が必要と思う。</p>
<p>街なみ、景観の観点から、①ラッピングバスの許可枠数を設ける②デザインも過度に派手にならないように制限する。</p>
<p>あくまで知名度アップの目的なら結構だが、エスカレートして営利目的とならないように気をつけて頂きたい。「この企業の広告のバスなら乗りたくない」などが懸念されると思う。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ラッピングによって、企業の広告になり、その収益がバス賃に反映されるのであれば(安くなる)賛成するが、そうでなかったら、ラッピングそのものに反対。金沢は、市内交通は北陸鉄道の独占企業で、他の都市の市内バスの料金と比較するととても高いように感じるし、サービスも悪い。 ・ラッピングによって、企業のバスかと思えるのもあるので、あくまでも公共交通機関であることが分かるようにしてほしい。 ・観光客は、行先その他で、ラッピングバスを見て、混乱している様子をよく見かけます。またこれは、北陸鉄道の責任だと思うが、乗客は金沢市民だけではなく、観光客も多いので、もう少しサービスに努めてほしい。(一度だけ、とても親切な運転手さんに出会った。バス停ごとに近くの観光施設の説明をしどこで降りたらよいのかとてもよくわかった。みんなが彼のようにできるよう企業研修すべきだと思う。
<p>普段バスは利用しないので正直あまり目に止まらない。家の近くを「のうか不動産」と書いたバスは何度も目にしたが、会社のバスだと思っていた程。</p>
<p>ない方が良くと思うが、市の財源の確保のためには仕方がない。街並みの景観から浮き上がらないようなものにして欲しい。</p>
<p>石川県内の地元企業・団体等のものでメッセージ性のあるものがよい。従来のデザインでよいのでは、と思う。</p>
<p>同じラッピングバスを走らせるなら金沢美大と連携して金沢らしい和の調和デザインを採用し、金沢の街並み景観にふさわしいものにしていただきたい。一台で企業からいったいいくら徴収しているのか金沢市民は知らないし営利目的にやるべきでないのでは。</p>

かなりの費用かと思う。走る広告としての費用対効果はとれるのだろうか。液晶パネルを用いて、動くCMをバスにつけてはどうだろうか。KMのCMや企業のCM、市からの広報にも利用できる。特に、乗車口面に液晶パネルをつけてみてはいかがか。
落ち着いた雰囲気の街になる、市の収入増になるなら少しは仕様がよいかな。
ラッピングバスについてはではないが、問2の回答についてです。ほとんど 自家用車での移動が多い私で、年間にバスに乗る機会は 数回で、たまたま バスに乗る機会の時に ラッピングバスが 来なかった。あと、自家用車からラッピングバスを見ることがあり、企業のことがわかり、また 景観を損ねるとは 思わない。
市民からデザインを募集。
企業だけでなく、区市町村の各種観光資源のPRIにも活用すればより良いのではないかと思う。
金沢の景観に気にし過ぎず、企業の個性ももう少し出しても良いと思う。
走る広告ですね、数年前は抵抗あったが今はもっと走っても良いと思う。さらに車内アナウンスで広告しても良いと思う。路線バス内でTVが見れたら良いと思う。音声は携帯からヘッドホンで聴けるようにすればいい。
車を運転してて気を取られて、事故にならない程度なら、街中の賑わいに一役かうと思う。どんどん走って欲しいと思う。京都のMKタクシーのように、ラッキーバスみたいなものを作っても面白いと思う。
旅行者が路線バスとわかりやすいよう、印があるとよいと思う。
もっと色味を使った派手な感じのものや、子ども達がよく知ってるひゃくまんさんや石川さんバスなど見て楽しめるバスが走っていると楽しい。
固定願念に取らわらずに何にでもチャレンジする事が市としても必要。活気ある街づくりが必要。又、収入確保の意味でもやれる事は市としても活用、努力すべき。ありきたりの事や金沢らしさ等といった殿様の発想にこだわらずにもっとキバツでインパクトのあるバスのデザインもあっても話題性に繋がり、観光客誘致の一つになるくらいのバスを走らせるのもおもしろいと思う。例えキバツでも話題性がある広告もよし、金沢らしいインスタ映えしそうなバスもよし、と色々な角度で広告すれば 面白いと思う。
カラフルでデザイン性のある乗り物は、非日常を味わえるのでワクワクする。街で見かけると希少性もあって宣伝になるかと。時折走っている“イタ車”について見入ってしまうことがあるので。台数は増加しない方がよいのではないかと思う。賑やかすぎずさくさく感じる。
QRコードを読んで懸賞を応募できる、等楽しめるものがあるといい。
地元企業限定か優先にしてほしいと思う。不正な疑惑のある企業は、やめてほしい。
特に無し。企業の選択、及び広告費はどれくらいか気になる。
ラッピングバス自体はいいと思うが、増えると煩いように思う。
ラッピングバスについては、バス会社の新たな収入源につながれば良いと考える。収益が上がり利用者に還元できることが、ラッピングバスの目的かと思う。なので、金沢らしさにこだわりすぎたの過剰な規制は不要と思う。見た目も大事かもしれないが、バスにICOCAやSuicaが使えるようになるなどの利便性向上を望む。
路線が同じなら同じ広告がよい。違うバスかと間違ってしまう乗車客が出てくると思う。
あまり派手派手しくないほうが良いと思う。上品な雰囲気のほうが金沢らしいと思う。見て気持ちが良い感じがほしいと思う。
企業に対する審査などが事前にあると思うが、なぜその企業がラッピングバスを走らせることができるのか理由がどこかに公開されていると、アドトラックとは違う所がわかるので良いのではないかと思う。
私はラッピングバスに対して特に違和感はないが、ご年配の方が困惑しないか心配である。表示に工夫されたり、情報過多にならないよう、配慮が必要かと思う。
石川の観光地や、名勝などは広告にはなりにくいのか。兼六園、金沢駅の鼓門、金沢市内ではないが、千里浜、能登島、舳倉島など。ラッピングバスの広告性とは離れるが、21世美術館やライトアップの兼六園の写真など。ふと、観光客の目に留まり、もう一足遠くまで立ち寄ってみたいくなるラッピングバスがあってもよいのでは。単なる広告バスでは、町並みとそぐわない。私益バスになるのはあまり良くないと感じる。
動く広告として街への影響が大きいとは思わないので、どういった内容でもあまり気にならない。
企業名や店名がより分かりやすいようにすべき。
マスクをしている路線バスがあり、面白いなと思っていた。色や景観を考えているのは知らなかったのを知れて良かった。関東関西方面でキャラクターとコラボした目的地まで行く直通のラッピングバスがあり、旅行で訪れた時に迷わずに乗れたので便利だった。周遊バスがあるが、いつ目的地に着くのか分からず落ち着いた気分になる。
認識しづらいという意見があるならば、正面のみ北鉄バスのカラーの方が分かりやすいと思う。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。今回いただいた意見は、金沢市ラッピングバスガイドライン見直しの参考とさせていただきます。